

## 報 雜

### ◎人 事

叙従四位 正五位勳五等 大西 永次郎  
 正五位勳五等 大西 永次郎  
 特旨ヲ以テ位一級被進 (一月十九日)  
 岡山醫科大學助教授 小池 藤太郎  
 本俸九級俸下賜 (一月二十日)  
 臺北帝國大學附屬醫學專門部教授 杉山 九一  
 三級俸下賜 (十二月二十七日)  
 叙従七位 難波 驥逸  
 (一月十五日)  
 正五位勳五等 大西 永次郎  
 叙勳四等授瑞寶章 (二月四日)  
 陸軍軍醫少尉正八位 川本 桂一郎  
 任陸軍軍醫中尉 (十二月十一日)  
 岡山醫科大學助教授 筒井 徳光  
 本俸三級俸下賜 (二月十六日)

○安藤晝一君 本夏アムステルダムに於て開催される萬國婦人科學會に出席の爲め去月12日横濱解纜の大洋丸にて渡歐せられたり

○渡邊傳二君 は約1箇年獨逸國に滞在せられ米國を経て本年3月6日神戸入港の龍田丸にて歸朝せらるる豫定なり

○小山鏡夫君 豫て岡山醫科大學眼科教室に於て研究中なりし同君は今般廣島逓信局診療所に勤務せられたり

○難波政士君 長島愛生園醫官の同君は今般次の研究題に就き財團法人癩瘰防協會より補助金を交附せられたり

癩患者ノ血液ニ就テノ研究

○山本春海君 豫て岡山醫科大學皮膚科泌尿器科教室に於て研究中なりし同君は今般廣島市大手町

中央病院に勤務せられたり

○宮川文雄君 豫て岡山醫科大學細菌學教室に於て研究中なりし同君は今般横濱市横濱第二衛生試験所に勤務せられたり

○西岡十一君 は豫て岡山醫科大學稻田内科教室に於て研究中なりしが今般本縣淺口郡黒崎村に於て開業せられたり

川本桂一郎君 は昭和8年岡山醫科大學を卒業し大阪市社民病院に勤務中支那事變の起るや昨年9月初旬より助川部隊附軍醫として活躍中なりしが舊臘11日南京攻略戰に於て名譽の戦死を遂げられたり寔に痛惜に堪へず越えて本月7日郷里奈良縣高市郡高市村高市小學校々庭に於て佛式により村葬を執行せられしに朝野の名士數千名の會葬あり非常の盛儀なりし尙ほ其筋にては其勳功を嘉みせられ陸軍軍醫中尉に陞進せられたり

### ◎清水多榮教授の榮譽

帝國學士院は本月12日其の例會を開催し名譽ある本年度の受賞者を發表せり其中に就き岡山醫科大學教授清水多榮博士は東宮御成婚記念賞を授與せらるることに決定せり其研究主題は次の如し

膽汁酸ノ化學的生理學的研究

### ◎學位授與

藤澤秀圃、河井爲海の兩君は豫て論文を岡山醫科大學に提出し學位を請求し居られしが前者は本年1月17日の教授會を通過し本月7日附を以て後者

は昨年12月20日の教授會を逕過し本月20日附を以て孰れも醫學博士の學位を授與せられたり其主論文及參考論文は次の如し

藤澤秀圃君

主論文

「モノヨード」醋酸ノ種々ナル筋肉強直ニ及ボス影響 (本誌第50年第2號ニ發表ス)

參考論文

1. 毛細管血壓測定並ニ該血壓ニ及ボス亞硝酸「アミール」ノ作用 (本誌第48年第10號ニ發表セリ)
2. 有髓神經纖維ノ「クロナキシー」ニ及ボス「ヨヒンピン」ノ作用 (追テ本誌ニ發表ノ豫定)
3. 蝸牛ノ筋神經標本ノ「クロナキシー」ニ及ボス2,3藥物ノ作用 (追テ本誌ニ發表ノ豫定)
4. 低壓ノ聽力ニ及ボス影響 (追テ本誌ニ發表ノ豫定)
5. 低壓ノ反應時ニ及ボス影響 (追テ本誌ニ發表ノ豫定)
6. 總腸間膜ニ因スル盲腸捻轉症ニ就テ (本誌第48年第8號ニ發表セリ)
7. メツケル氏憩室ニ因スル瘻管「ヘルニヤ」ノ1治驗例ニ就テ (「グレンツゲビート」第7年第7號ニ發表セリ)
8. 腫瘍細胞ノ型特異性ニ就テ (「グレンツゲビート」第7年第9號ニ發表セリ)
9. 犯罪者ノ血液型 (血液型研究第5, 7, 8, 9, 11號ニ發表セリ)
10. 日本赤十字社香川支部病院ニ於ケル腸管閉塞症ノ統計的觀察 (東京醫事新誌第2803號及2804號ニ發表セリ)

河井爲海君

主論文

實驗的家兎肝臟「ヂストマ」病感染各期ニ於ケル含水炭素新陳代謝ニ關スル研究 (臺灣醫學會雜誌第36卷第3號ニ發表セリ)

參考論文

1. 「インフルエンザ」經過中ニ來レル急性多發性運動麻痺ニ就テ (醫事新聞第1014號ニ發表セリ)
2. 所謂「インフルエンザ」肺炎ノ臨牀的所見 (西川義方共著) (臨牀醫學第7卷第2號ニ發表セリ)
3. 臺北地方ニ於ケル人體腸管内寄生蟲ニ就テ (臺灣醫學會雜誌第33卷第8號ニ發表セリ)
4. 「ストロングロイデス、ステルコラーリス、フキラリア」型仔蟲ノ諸種化學藥品ニ對スル抵抗力試驗 (臺灣醫學會雜誌第34卷第12號ニ發表セリ)
5. 肝臟「ヂストマ」(clonorchis Sinensis) 被囊幼蟲ノ第二中間宿主ナルいしもろひ(Pseudorasbora. Parva, Temminok & Schlegel) 内ニ於ケル分布状態並ニ攝取セラレタル同幼蟲ノ終宿主ヘノ感染率ニ關スル實驗 (臺灣醫學會雜誌第35卷第4號ニ發表セリ)
6. Gentiana-violett ノ肝臟「ヂストマ」驅除效果ニ對スル動物實驗的研究  
附. 同蟲ノ驅除效果判定法トシテノ分島氏寄生蟲卵計算法ノ價值 (臺灣醫學會雜誌第36卷第5號ニ發表セリ)
7. 亞熱帶ニ於ケル「ヂフテリア」豫防接種成績 (杉江四郎, 本多五郎共著) (臺灣醫學會雜誌第36卷第5號ニ發表セリ)

◎日支學生交驛

日、中、滿協會の主催にて日支學生交驛並に皇軍感謝慰問の爲め全國大學々生を各大學より各2名宛を選拔し滿洲を経て北支の皇軍に對し感謝慰問をなす事となれるを以て岡山醫科大學に於ても次の兩君を選拔し各大學々生と合同し本月20日當地を出發せり

3年級 岡本照男

2年級 内田毅